

大正琴グループさん

町内の介護施設で、大正琴の演奏をしてくださいました♪懐かしい歌を琴の音色に合わせ、一緒に歌いました♪



小学生ボランティア

千ヨボラ体験に来てくれた小学生が、友だちを誘ってわんぱくひろばの子どもたちの遊び相手になってくれました!!みんなボランティア登録をしてくれました☆



地域でボランティアさん、大活躍!!!

愛荘町には、たくさんのボランティアさんがおられます★
地域の行事を盛り上げてくださったり、地域の方を見守ってくださり
いろんなところで大活躍されていますよ!!!



子育てボランティアさん

普段、わんぱくひろばの中で子どもたちの見守りをしてくださっていますが、絵本を読むのが上手なボランティアさんに絵本を読んでもいただきました。よく聞いていました♪



四つ葉のクローバー隊さん

長野西子ども会で、子ども向けの歌をたくさん一緒に歌いました!また、絵本の読み聞かせができる役員さんがおられ、絵本の読み聞かせも催しの中に入っていて、参加者の方も楽しんでおられました!

内容



2018.6 第49号

contents

- 2~3 特集 平成30年度愛荘町社会福祉協議会の取り組み
- 4 地域での活動 他
- 5 災害ボランティアについて 他
- 6 地域福祉活動計画推進委員会 他
- 7 社協会費依頼 他
- 8 おしらせ



社協あいしょう

発行者 社会福祉法人 愛荘町社会福祉協議会

愛知川事務所 滋賀県愛知郡愛荘町市731番地

TEL 0749(42)7170 FAX 0749(42)7178

秦荘事務所 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子1216番地1

TEL 0749(37)8063 FAX 0749(37)4343 有線2043

メールアドレス: ainosato@ex.bw.dream.jp (愛知川事務所) ikiiki-c@office.eonet.ne.jp (秦荘事務所)

ホームページ: <http://aisho-shakyo.or.jp>



平成30年度

概要版



愛荘町社会福祉協議会の取り組み

愛荘町社会福祉協議会は、地域における公益的な取り組みの推進と本会の役割や使命を十分に発揮し、コンプライアンスの確保と自主性・自律性を意識した事業展開を進めるために福祉人材の確保、組織活動体制の充実に向けて役職員一丸となって、主に次の事業に取り組みます。



みんなが気軽にできる、さりげない見守り活動を推進します

身近な地域でおこなう「見守り」に対する話し合いと訪問等の活動づくりや町内全体で見守り活動の意識を高めるためのフォーラムを開催します。



いきいき見守り訪問



沓掛サポート会議の様子



「やさしさ あふれる体験」で、心も体も動き出せる福祉教育を推進します

子どもたちを中心に「ふくし」の学びや体験する内容を充実していくために教育機関との連携を強化していきます。また、住民の皆さまに「福祉」を学ぶ機会を充実します。



あいしょう福祉探偵団
～デイキャンプ～



福祉ふれあい講座
～みんなでワクワク
まなぼうさい!!～



くらしの困りごとに対応します。

あらゆる世代のくらしにかかる困りごとに対応するために、子育て支援の拠点として「わんぱくひろば」、高齢者や障がいのある方への地域福祉権利擁護、生活困窮者自立支援や生活福祉資金貸付事業等の相談をおこなうとともに、相談支援体制の充実に向けて、福祉関係機関・専門職等と地域との連携強化を図る取り組みをおこないます。



ボランティア活動への参加と新たな活動づくりを目指します

子どもや若年層がボランティアに関心もてるきっかけづくりや活動するための仲間づくりの場とくらしの課題を解決するための活動づくりの検討を引き続きおこないます。



チョコボラ体験
(ちよこさんとボランティア)



ボランティアアカフェ



まちのみんなで災害時要配慮者を考えた防災の取り組みを推進します

身近な地域の防災・減災活動から要配慮者への支援について、話し合いの場と訓練活動等を通して啓発するとともに、災害ボランティアセンターの設置運営について学びと体験できる研修の場づくりをおこないます。



災害ボランティア活動づくり
(災害ボランティア養成講座)



災害支援プロジェクトの取り組み
(地域での話し合いの場)



住み慣れた地域で安心して暮らすニーズに対応します。

住み慣れた地域で安心して暮らすために、要介護認定の方に介護サービス計画の作成やサービス利用に向けたお手伝いと訪問介護・通所介護のサービスを提供するとともに、介護予防対象の方に社会参加促進型通所介護・家事支援型訪問介護のサービス提供や障がいのある方を対象に居宅介護と就労継続支援のサービスを提供します。

また、サービス向上ために事例検討等による研修や関係機関との連携強化を図ります。

みんなで取り組む福祉活動を応援します。

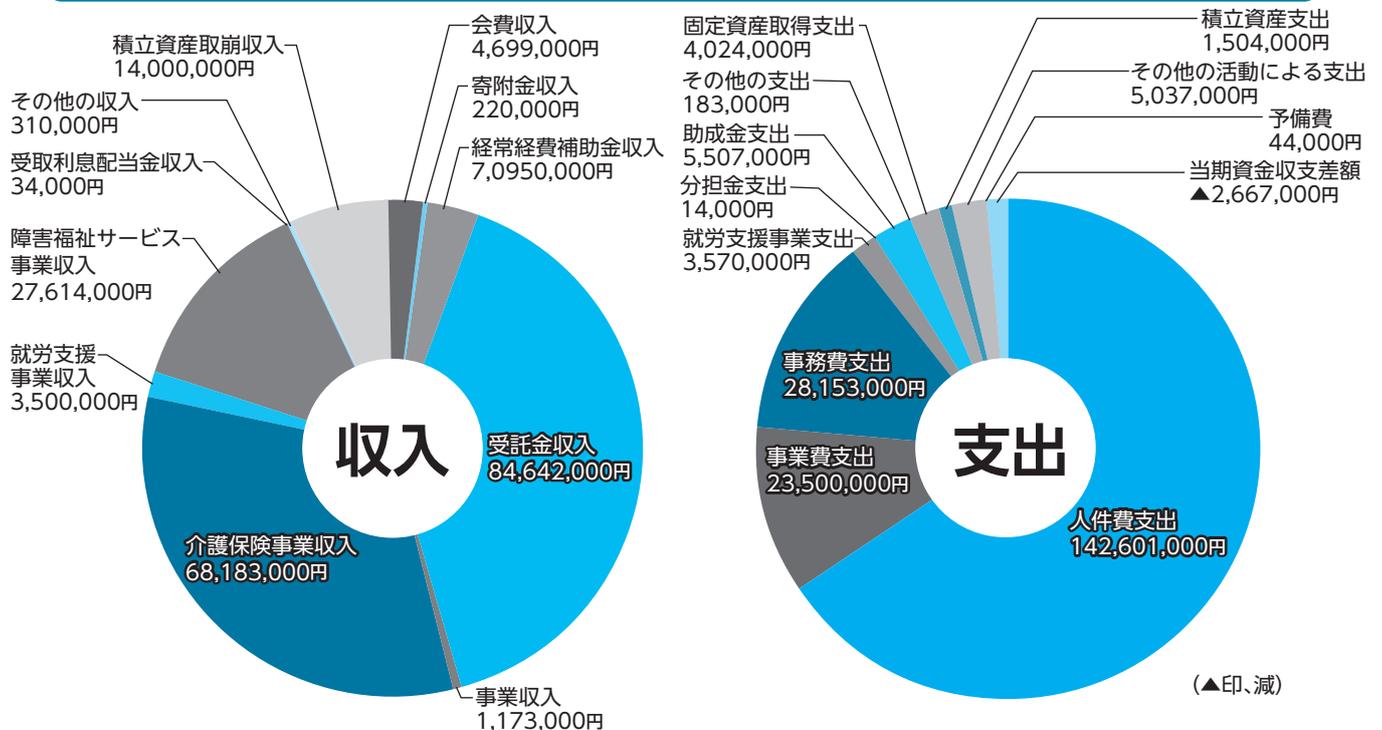
地域福祉を推進するための事務局として、社会福祉協議会は福祉情報と活動の場の提供や助成金の交付などをおこない、多様な福祉課題を解決する仕組みづくりを進めるため皆さまを応援します。

プロジェクト視察研修
～福祉課題に取り組む先進地の活動を学びます～



HPのトップページ
(情報をキャッチしていただけるようモバイル端末機に対応したホームページに改善します)

平成30年度 収支予算総額 2億1,147万円



○ 総評

平成30年度は、事業活動の収入はサービス利用実績の減少による介護保険事業収入や福祉センター指定管理料の減額などにより受託金収入が減収となると見込んでいます。一方、事業活動の支出は、福祉人材の確保が困難な状況であり人件費のほか利用実績の減少に伴う事業費を減額で見込みました。

また、経年劣化による送迎車両1台と電算機器の更新をいたす計画ですが、該当する助成金等の交付が見込めず、更新費用や社会参加促進型通所介護事業費を社会福祉充実計画に基づく事業としてそれぞれ積立金の一部を充当して実施することとしています。

今後、地域福祉活動や在宅サービス事業を推進していくための財源確保と事業継続にむけて、様々な視点からの検討が必要となっています。

地域の活動を紹介します

軽野 ほがらかサロン

軽野ほがらかサロンを4月17日(火)、間光寺・本堂にて開催されました。

15名の方が参加をされ、お話の花が咲き、よし笛サークル「てんとうむし」さんのよし笛演奏のもと、懐かしい歌をみんなで歌ってとても和やかな雰囲気でした。

軽野自治会では年間6回のサロン回数を予定されています。民生委員の鳥居さんは、「地域のつながりとしてお年寄りの方々の仲間づくりと心身の機能維持向上のために交流を図り、続けられることを望んでいます」と話しておられました。



簡単な体操でリラックス♪

蚊野 見守りサポート会議



日頃の見守り活動状況について意見交換

蚊野自治会では、自治会役員の方や民生委員児童委員、福祉推進委員で定期的集まり、見守り活動を中心とした内容で協議を進めておられます。

今年度1回目の会議を4月26日(木)に開催されました。昨年、蚊野自治会では日常の見守り活動を地域全体で充実させ、災害時でも対応していくために既存の防災委員に加え、隣組2組に1名委員を選出して「かのさぼ」を組織されました。

今回は今年度から本格的に活動していくための確認・協議を進められました。

今後もこの会議の中で、地域内の見守り活動の充実に向けて情報共有・協議を進める予定をされています。

アルミ缶回収にご協力をお願いします☆

ふれあい共同作業所では、リサイクル活動の一環としてアルミ缶の回収をおこなっています。回収で得られた費用は、利用者さんの余暇支援事業の活動費として使わせていただいております。

皆様のご協力をよろしく願います。

◎詳しくは、ふれあい共同作業所までお問い合わせください。



【ふれあい共同作業所】

住所：愛荘町愛知川1749-1
電話：0749-4212264



愛荘町の春をイメージしながらみんなで話し合い「ふれあいの木」をタイトルとして、みんなの手形で花びらを再現し、満開の桜の木を描きました。イベント終了後も、作業所内で展示してありますので、皆様のご来館をお待ちしております。

今年のテーマは「春」

作業所の沿道でもある中山道に、今年もたくさん「のれんアート」が華やかに飾られています。ふれあい共同作業所でも、利用者さんが描いた作品を毎年出展しています。

桜満開「のれんアート」

ふれあい共同作業所だより
No.27





愛荘町災害支援ボランティア養成研修を開催しました!!



近年、東日本大震災をはじめ、これまで予想もしなかった大きな災害が各地で発生しています。愛荘町も地震や水害は他人事ではありません。日頃から万が一に備えておくことが大切です。

愛荘町社会福祉協議会では、もしものことが起こった時に助け合える仕組みの一つとして、災害支援ボランティアの養成研修を3月8日と3月15日の2日間にあたって開催しました。2日間で延べ70名の方にご参加いただき、新たに災害支援ボランティアとして8名の方が登録くださいました。

被災地支援の現場から

大井水害での被災地支援に学ぶ

第一講座では、昨年の台風5号により長浜市を流れる姉川が氾濫し、大井水害が発生。実際に被災地の支援に入られた長浜市災害ボランティアひよし隊の加納さん、浅井びわ地域包括支援センターの古脇さん、長浜市社会福祉協議会の浅田さんから当時の様子をお話いただきました。

家屋が浸水する中、被災者のお宅の泥出しや片付けの支援に入られたひよし隊さん、被災地と災害ボランティアをつなぐ長浜市社協さん、専門職として被災地の住民の皆さんのケアに当たられた地域包括支援センターさんの活躍と同時に、被災時こそ地元をよく知る住民の力が大切であることを学びました。

愛荘町が被災?!

もしもの時に自分たちができることは?

第二講座では、愛荘町で想定されている地震や浸水の被害について、愛荘町危機管理対策室の羽田さんからお話をうかがい、愛荘町が被災したときに住民としてできることを参加者の皆さんで話し合いました。「若者が少なく

なってきたら、自分たちがなんとかならないと。」との町内の自主防災組織の方からのご意見はじめ、活発に話し合いがされました。

力仕事だけが災害支援じゃない。

災害支援の一步は 何気ない声かけから

2日間を通して、今回の研修のコーディネーターを務めてくださったローカリズム・ラボ代表の井岡さんは、「力仕事だけが災害支援ボランティアではありません。」と話されました。何かあった時に一番大切なのは、「大丈夫ですか?」の声かけなのだ。また、復興に向けた長い道のりの中で、長期間にわたって継続的に支援できる住民の力の大切さを教えて下さいました。

愛荘町社会福祉協議会では、みんなで進める笑顔あふれる福祉のまちづくりの取り組みの一つとして、私たちの町は私たちが守る想いを少しでも多くの方に持っていただき災害時に助け合える災害支援ボランティアの養成研修を今年度も開催します。多くの方のご参加をお願いします。

愛荘町地域支え愛ポイント制度の運用状況

多くの皆さんが福祉のまちづくりについて高い関心を持ち、地域できめ細やかな支えあい活動が展開できるまちづくりを推進するため、地域支え愛ポイント制度を実施しています。登録されると、対象事業の活動を行うとポイントが付与され、一定のポイントに達すると町の特産品や現金に交換、または寄付することができます。地域の皆様の登録をお待ちしています。

★支え愛ポイント登録者数★

【平成30年4月末現在】

登録者数 272名

(愛知川地域: 115名・秦荘地域: 142名・町外: 15名)

受入機関 施設: 35施設 地域サロン: 27カ所



ボランティアに関することは 愛荘町ボランティアセンターまで♪

愛荘町ボランティアセンターでは、ボランティアに関する情報提供・相談・交流会の開催等、ボランティアの支援をおこなっています。

ボランティア登録も随時募集しています。詳しくは、愛荘町ボランティアセンターまでお問い合わせください。

★ボランティア登録者数★

個人ボランティア 449名

ボランティアグループ 33グループ

災害ボランティア 16名

(平成30年4末日現在)



平成29年度

第2次地域福祉活動計画のまとめ

平成30年3月26日に、平成29年度の計画の進行状況を点検するために推進委員会を開催しました。

委員会では、各プロジェクト(基本計画)からの報告を聞き、次年度に向けての取り組みの方向性を検討しました。

見守りネットワークプロジェクト

★これまでから取り組んでいる見守りサポート会議をさらに推進していくとともに、「子どもから高齢者までを、みんなで見守る」という観点で地域の早期発見と予防の体制づくりを進める。そして、地域のつながりと専門機関とが運動していくネットワークを作っていければよい。



ボランティアセンタープロジェクト

★若い世代や子どもたちを活動につなげていくためにも福祉教育との連動した取り組みが必要。

また、高齢化している活動者の課題に関しては、当事者性が高くなってきていることを意識した活動展開を考えていきたい。

みんなの参加が広まるように



くらしサポートプロジェクト

★相談支援の中心的な拠点をづくり、課題解決に動くことが必要。そのためには、専門的なネットワークの構築は大事である。また、他のプロジェクトと連動する部分も多いので共に取り組む工夫も必要だと考える。

福祉教育プロジェクト

★子どもたちへの取り組みでは学校との連携は大切な。学校へは、新たな取り組みとしてではなく、現在学校で取り組まれている活動を通して、福祉的な部分を引き出していきながら進めてみてはどうか。

また、町に住む大人がどのように子どもたちに関わるか学校以外の地域の場での学習も大切である。



★まとめ

平成30年度も積極的に先進地視察をおこない、他地域の事例を「見て・聴いて」、愛荘町の活動を考えていけばよいと思う。さらには、各プロジェクトの連携や協働の取り組みを柔軟に進めていきたいと思います。

活動の輪を広げよう



地域を守る災害支援プロジェクト

★災害は起こってからでは遅いので、要配慮者登録などを進めていくことは大切である。モデル地区(2カ所)で話し合いがスタートできたことは良かった。モデル地区を参考に町内に広げていきたい。

今年度も、私たちが参加する魅力ある福祉活動をみんなで考えていきます。

レイカディア大学第41期生の募集

滋賀県社会福祉協議会では、高齢者が新しい知識や教養・技術を身に付け、地域の担い手となるため、滋賀県レイカディア大学第41期生を6月1日から募集します。

◎修業期間……2年間 ◎授業料……前期 25,000円、後期 25,000円

◎対象者……平成30年10月1日現在において60歳以上の県内居住者

○米原校 〒521-0016 米原市下多良2-137 ☎:0749-52-5110

レイカディア大学・米原校大学祭開催します!! 日時:平成30年7月26日(木) 午前10時~午後3時
場所:滋賀県立文化産業交流会館(米原市下多良2-137)





平成30年度社協会費にご協力をお願いします！！

愛荘町社会福祉協議会は、地域福祉の推進を図ることを目的として町民の皆さまや各企業・法人様などにより構成・組織された団体として滋賀県知事より認可されています。

会費は、見守り活動やふれあいサロン活動など地域福祉活動の推進や社会福祉法人の運営などの貴重な財源として活用させていただいています。

7月下旬に区長・総代様を通して納付のお願いをさせていただきますので、ご協力をお願いします。

一般会費	1世帯	1,000円
特別会費	1法人・企業	4,000円
賛助会費	1口	3,000円

善意銀行だより

ご寄付をいただきありがとうございます。いただきました寄附金は、地域福祉活動の推進や在宅福祉サービスの充実などの取り組みに活用させていただいております。また、いただきました寄附物品は、お困りの町民の方々のために有効に活用させていただきます。皆様からの善意を心より感謝申し上げます。(H29.11.1~H30.4.30日)

- ★玄米60kg・・・匿名
- ★金2万円・・・匿名
- ★金1万1,000円・・・匿名
- ★金3万500円・・・匿名
- ★白米30kg・タオル・・・東びわこ農業協同組合 様
- ★金3万9,550円・・・愛荘町商工会青年部 様
- ★金1万円・・・中居 みつ子様
- ★白米30kg・・・匿名
- ★年賀葉書218枚・・・匿名
- ★金1万288円・・・特定非営利活動法人夢・同人 様
- ★金2万円・・・愛荘町陶芸クラブ会長 久保川 幸雄様
- ★金10万4,631円・・・昭和26年3月卒愛知中学校同窓会「親交会」 様
- ★金1万円・・・匿名

協賛品のご協力ありがとうございました！

愛知中ボランティア委員会様(ストラップ19個)

愛知中学校ボランティア委員のみなさんが、「いつまでもお元気で」とのメッセージを添えて、クリップやマスキングテープを活用してストラップを作ってくださいました！！



コスメティックにしむら様(日焼け止め試供品100個)

愛知川商店街通りにある化粧品店の「コスメティックにしむら」様の「いつまでも美しく健康で過ごせるよう、化粧品を通して地域のみなさまのサポートをさせていただきます。今回、2回目のご協賛をいただきました！



社協では、訪問時に見守り協力員が持参する協賛品を募集しています。(平成30年4月末日時点)

詳細は、愛荘町社協(愛知川事務所)までお問い合わせください。※自治会により取り組み状況は異なります。

4月より入職しました西田と言います。前職では病院の相談員として働いていましたが、地域福祉のお手伝いがしたいと考えるようになりこの度、愛荘町で仕事をさせていただくこととなりました。自分の経験を生かしながら、出来る仕事を増やしていきたいと考えています。よろしくお願いします。

西田 泰大

デイのご利用者様から、感謝を忘れず丁寧生きる姿勢等、多くのことを学ばせて頂いております。地域の皆様、スタッフの皆さんの笑顔が原動力に喜びある暮らしのお手伝いができるよう頑張ります。

石田 五月



新人職員紹介

よろしくお願いします！



4月より愛の郷でお世話になっております。前職では病院で相談業務を担当しておりました。地域福祉のことや愛荘町のことについてわからないことも多く、ご迷惑をおかけいたしますが、誠心誠意勤めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

中西 桃子

本年4月より秦荘事務所所長としていきいきセンターに新任配属されました角田清武です。みなさまの安心の暮らしづくりをお手伝いさせていただきたいと思っております。

角田 清武

★ ★ あんぱくひろばにあそびにきてね ★ ★

愛荘町社会福祉協議会では、愛荘町から委託を受け、子どもの健やかな成長を願って、子育てひろばを開催しています。

未就学児の親子を対象に、地域で安心して子育てをおこなえるように「ほっ」とできる交流の機会や安全な遊び場づくりなどの子育て支援をおこなっています。

【場 所】 福祉センター愛の郷

【対象者】 就学前の子どもと保護者

【持ち物】 ・水分補給のためのお茶をご持参ください。

・お昼ごはんを持ってきて食べることができます。

※祝日はお休みです。

また、暴風警報等が発令された場合もお休みさせていただきます。

※風邪や感染症等の場合、かかりつけ医にご相談の上ひろばをご利用ください。

ひろば開催日

時間 \ 曜日	月曜日	水曜日	木曜日
9:00~ 12:00			
13:00~ 15:00	  (第一月曜日のみ)		

・・・イベント ・・・普段のひろば

あんぱくひろばの行事予定や詳しい内容については、愛荘町社協ホームページを見てください😊

木曜日の午前中

いつもより部屋を広くして、大きなおもちゃで遊べるよ！地域のボランティアさんも来てくださり、楽しく遊べます♪
☆第2・第4木曜日は、「わんぱくカフェ」の日！H30年4月からは、第1月曜日の午後もカフェを増やします♪
お茶を飲みながら、他の保護者さんと交流できます♥カフェ中は、お子さんは、指導員や地域のボランティアさんとで見守ります😊(カフェに参加される方は、飲物代50円をいただいています)
☆第3木曜日は、「お誕生日会」！！お誕生日のおともだちをみんなでお祝いします♪また、助産師さんも第3木曜日に来てくださいます！身長・体重も測れますよ！



ひとりで悩むより一緒に考えませんか？

愛荘町社会福祉協議会では、地域で生活をしていくうえでの相談窓口として、相談事業をおこなっています。



心配ごと相談所

この相談所は、民生委員児童委員のみなさまが相談員として町民みなさまの生活に関するあらゆる相談の窓口として開設しています。匿名での相談でもかまいません。

開催日時

毎月第1～4水曜日 13:30～15:30

開催場所

第1・3水曜日…福祉センター愛の郷
第2・4水曜日…ラポール秦荘いきいきセンター

※心配ごと相談は、電話でのご相談もお聞きしています。

愛の郷：42-5843 (直通)
いきいきセンター：37-8063
有線 2043



福祉相談 (随時)

この相談所は、町民みなさまの福祉に関する相談の窓口として、随時、社協の各事務所で開設しています。匿名での相談でもかまいません。

行政相談所

日時：毎月第2木曜日 13:30～15:30
場所：福祉センター愛の郷

人権相談所

日時：毎月第4水曜日 13:30～15:30
場所：福祉センター愛の郷

愛の郷・いきいきセンターは、土曜日・祝日も開館しています。町民のみなさまのご利用をお待ちしております。